

ご利用料金表（3割負担分）

令和7年 9月 1日
グループホームすこやか

《認知症対応型共同生活介護》

（単位：円）

	介護報酬 3割負担 分	サービス 提供体制 強化加算	医療連携 体制加算 I	夜間支援 体制加算	介護職員等 処遇改善加 算	食材費	部屋代	日額	月額(30日)
要介護1	2295	66	171	150	499	800	900	4,881	146,430
要介護2	2403	66	171	150	519	800	900	5,009	150,270
要介護3	2472	66	171	150	532	800	900	5,091	152,730
要介護4	2523	66	171	150	541	800	900	5,151	154,530
要介護5	2577	66	171	150	551	800	900	5,215	156,450

《その他の介護報酬本人負担分》

- * 初期加算 ・入所した日から起算して30日以内の期間につき加算 90円/日
- * 退居時相談援助加算
 - ・退去した日から起算して30日以内の期間につき加算(1回限度) 1,200 円/回
- * 入院時費用 ・利用者が病院又は診療所への入院を要した場合(月6日限度) 738円/日
- * 栄養管理体制加算 90 円/月
 - ・管理栄養士(外部との連携を含む)が介護職員等へ利用者の栄養・食生活に関する助言や指導を行なっている場合
- * 看取り介護加算
 - ・死亡日以前31日以上45日以下加算 216円/日
 - ・死亡日以前4日以上30日以下加算 432円/日
 - ・死亡日以前2日又は3日、加算 2,040円/日
 - ・死亡日 3,840円/日
- * 介護職員処遇改善加算(I) ～R6.5.31まで
 - ・介護報酬本人負担分の総額に18.6%を乗じた金額
- * 夜間支援体制加算 ・夜間体制の人員配置要件を満たしている場合につき加算 150円/日
- * 医療連携体制加算 I ※看護師の勤務

<ul style="list-style-type: none"> ・看護師を1名以上確保し、24時間連絡できる体制を整えている場合につ状態により変化あり 	}	<ul style="list-style-type: none"> 171円/日 141円/日 111円/日
---	---	--
- * 医療連携体制加算 II
 - ・医療的ケアが必要な方が1名以上入所されている場合につき加算 15円/日
- * 退居時情報提供加算 750円/回 (1人につき1回)
 - ・医療機関へ退所する際に、心身の状況、生活歴を示す情報を文書で提供した場合につき加算
- * 口腔衛生管理体制加算 90円/月
 - ・歯科医師の指示を受けた歯科衛生士が技術的助言指導に基づき、口腔ケアマネジメントが作成された場合に
- * 口腔、栄養スクリーニング加算 6か月に1回 60円/回
 - ・6か月ごとに口腔、栄養スクリーニングを行った場合につき加算
- * 高齢者施設等感染対策向上加算 I 30円/月
 - ・協力機関との間に新興感染症の発生時の対応を行う体制を確保し、適切に対応している場合につき加算
- * 高齢者施設等感染対策向上加算 II 15円/月

- ・ 3年に1回以上施設内で感染者が発生した場合の感染制御などに対する実地指導を受けている場合につく加
- * 認知症チームケア推進加算 (I) 450円/月
 - ・ 認知症の行動・心理症状の発現を未然に防ぐため、あるいは出現時に早期に対応するため、
専門の研修を受けた職員を1名以上配置し、定期的な評価をしチームケアに取り組んでいる場合につく加算
- * 認知症チームケア推進加算 (II) 360円/月
 - ・ 認知症の行動・心理症状の発現を未然に防ぐため、あるいは出現時に早期に対応するため、
定期的な評価をしチームケアに取り組んでいる場合につく加算
- * 若年性認知症利用者受入加算 360円/日
 - ・ 若年性認知症患者を受け入れ、本人やその家族の希望を踏まえた介護サービスを提供した場合につく加
- * 協力医療機関連携加算 I 300円/月
 - ・ 相談、診療を行う体制を常時確保している協力医療機関と連携している場合につく加算
- * 協力医療機関連携加算 II 120円/月
 - ・ 上記以外の協力機関と連携している場合につく加算
- * 新興感染症等施設療養費 720円/日
 - ・ 厚生労働大臣が定める新興感染症に感染した場合に、相談、診療、入院調整等を行う医療機関を確保し
かつ、感染した入所者等に対し、適切な感染対策を行った上で介護サービスを行った場合につく加算 (
- * 科学的介護推進体制加算 120円/月
 - ・ 入所者ごとの心身の状況、疾病状況等の情報を L I F E を用いて厚生労働省へ提出し、計画、実施、
評価のサイクルをもとにケアの質の向上を図る取り組みを実施している場合につく加算

「L I F E」とは厚生労働省による科学的介護情報システムで、介護サービス利用者の状態やケアの実績等の情報を一定の様式で厚生労働省へ送信すると、送信されたデータに基づきフィードバックを提供されます。
- * 認知症専門ケア加算 I
 - ・ 入居者が認知度自立度の条件を満たし、特別な研修を修了した職員を配置し、職員に指導会議を行って
- * 認知症専門ケア加算 II 12円/日
 - ・ Iの要件を満たし、さらに専門性の高い研修を受けている場合につく加算
- * 生活機能向上連携加算 I 300円/月
 - ・ 専門のリハビリ職員とICTを利用し共同でアセスメントを行い、生活機能の向上を目的とした計画
計画に基づいてサービスを行ったときにつく加算
- * 生活機能向上連携加算 II 600円/月
 - ・ 専門のリハビリ職員が訪問し共同でアセスメントを行い、生活機能の向上を目的とした計画を作成し、
計画に基づいてサービスを行ったときにつく加算
- * 生産性向上推進体制加算 I 300円/月
 - ・ 見守り機器などのテクノロジーを複数導入し、生産性向上へ向けた取り組みをし、ICTを活用し
効率の改善が確認された場合につく加算
- * 生産性向上推進体制加算 II 30円/月
 - ・ 見守り機器などのテクノロジーを1つ以上導入し、生産性向上へ向けた取り組みをした時につく加

